

産別代表者会議を開催



第61号

横浜市中央区山下町24-1
 ワークピア横浜
 神奈川シニア連合
 発行責任者 池田捷治



神奈川シニア連合2017年度「退職者会産別代表者会議」は5月30日(火)14時からワークピア横浜において、退職者会産別代表・シニア連合五役等49名が2017年の主な活動経過と総会に向けた今後の活動等について意見交換と意思統一をはかりました。

会議は三部構成で開催され、第一部では、冒頭にシニア連合・永井会長が「退職者会の活動は、産別の協力なくして前進なし」と力を込めあいさつ。続いて、連合神奈川・柏木会長から激励のあいさつを受けました。

そして、池田事務局長から、第25回総会以降の活動経過と次期総会に向けた主な取り組みについて報告し理解と協力を求め、引き続き、連合神奈川・渡部副事務局長から「連合神奈川の活動状況」について報告。さらに、シニア連合・新田顧問から「社会保障制度の現状と特徴」について講和がありました。

要望・意見では、安倍

政権に対峙する民進党に不満が集中し、J Pの今井代表、全水道の加藤代表、J A Mの山崎副代表から「民進党の支持率を高める取り組み。民進党の地域活動の強化。連合の闘う姿のアピール」などの発言があり、連合神奈川渡部副事務局長から「現役への叱咤激励として受け止める。民進党内の意見不一致の状況等から信頼感が低下。参議院比例選挙等で支持率向上に取り組み、県・市会議員も多聞善塾で頑張っており、支援と協力を」との見解が示されました。

第二部は、「日本退職者連合・2017年社会保障制度等に関する要請内容について」と題し、日本退職者連合医療・福祉専門委員会委員長・川端邦彦氏から講演を受けました。

講演では「社会保障制度をはじめとする審議会は、毎回工程表を配布され審議を開始。私たちの要求や意見が反映されにくい運営となっている」との経験談から始まり、介護や年金などの201

7年社会保障制度等に関する要請内容の変更について話しがありました。

質疑では、自治労の古谷常任幹事から「年金の見直しは、マクロ経済スライド導入は絶対反対で取り組んできたが、方針変更した理由。また、我々の生活の糧の年金額は、いくらが妥当で、どこまで下げるのか」との発言があり、講師から「将来に亘り年金を維持するために、良質な雇用を確保し、分配率を上げる方向で年金を維持する。現受給者の所得代替率は20014年で約62.7%であり、所得代替率50%以下はないとの約束事がある」との見解が示され、身近な課題の要請事項について認識を深めました。第3部は、参加者44名がそれぞれの組織の活動などを披露し、笑い声や真剣な顔での会話が行われ和やかな懇親の場となりました。最後は、池田事務局長の音頭で締め、退職者会産別とシニア連合の結束を強め活動を前進させることを誓い散会しました。

施設交流見学会を開催

味の素KK 川崎工場を見学

神奈川シニア連合・施設交流見学会は、6月6日(火)午前10時から、味の素KK川崎工場労組並びに連合神奈川渡部副事務局長の協力を得て行いました。

味の素KKは1907年(明治40年)に創業、今年で110年になる日本を代表する会社です。

各産別から参加したメンバー43名は、2班に分かれ「本だし」製造工場にバスで移動。本物の鰹節から本だしが作られ子袋にパッケージされてゆく行程を見学し、鰹節の削り作業も体験しました。味の素は、世界で初めてうまみ成分を製品化した会社



です。味の素が入っていないみそ汁と、入ったみそ汁を試飲することで、うまみ成分の力を実感し、最後に参加者全員揃って記念写真を撮りました。

第88回かながわ中央メーデー

労働者の地位向上に向け闘うことを確認

第88回かながわ中央メーデーは、4月29日(土)横浜市西区みなとみらいの臨港パークにおいて開催され、神奈川シニア連合から35名が参加し県内の労働者・家族など900名と一体となり、労働者の地位向上と職場の環改善などに向け闘う決意を固めました。

見学後は、川崎商工会議所のレストランの懇親会場に移動、ランチ料理を堪能しながら参加者の交流が行われました。

分以上が青いテントで場所取りが終わり、赤・青・緑・黄色の労働組合旗が風に揺れる中、労働協の「タオル一本運動のブース」に持参したタオルを渡しながら組合員。式典の前段には、氷取沢高校のジャズバンドが軽快なテンポの演奏で盛り上げ、高生平和大使からは、世界平和を願うアピールも行われました。



挨拶。引き続き黒岩県知事、林横浜市長から激励のあいさつを受けた後、民進党、社民党代表などから連帯のあいさつを受けました。

続いてメーデーメインスローガンと第88回メーデー宣言を満場一致採択した後、柏木連合神奈川会長の先唱により、参加者全員が青空に高々と拳を突き上げて「団結頑張りろう」を三唱し、労働者の祭典を祝いました。

第3回五役会議

今後の活動を意思統一

神奈川シニア連合第3回五役会議は、4月21日(金)14時から、連合神奈川会議において開催され、①第2回五役会議以降の活動報告の承認、②2017年度「神奈川シニア連合産別代表者会議」の開催、③施設見学交流会の進め方などについて意思統一しました。

会議の冒頭、永井会長は「第27回シニア集会成功に向けた協力に感謝する。今、世界全体が平和と国民の安全・安心を脅かす方向に向かっていくが、現役と一体となり頑張る決意である」とあいさつ。

引き続き、連合神奈川・佐藤副事務局から「①制度・政策要求と提言の取り組みの現状、②県内の首長・議会議員選挙状況、③第88回中央メーデーへの協力要請を含めたあいさつを受けました。そして、池田事務局長から2月24日に開催された第2回五役会議以降の第27回シニア集会や各種会議・産別総会への参加など、25項目の活動について報告され、満場一致で承認されました。

協議事項では、①2017年度「退職者会産別代表者会議の開催について、②施設見学交流会の実施について、③機関紙「あゆみ」の作成と配布について、④日本退職者連合2017年度運動方針(案)、社会保障制度等に

と扱いについて意見があり、池田事務局から「運営規則・幹事の定数などについては、更に専門委員会で整理し報告する。地区退職者組織については、連合神奈川の現役の取り組みと歩調を合わせ

関する要求(案)等の内容の検討と取り扱い、⑤第88回中央メーデーやカジノ賭博合法化阻止!5・12「街頭宣伝行動への参加など11の案件について議論しました。幹事から、①組織機構、並びに運営規則の見直しにおける幹事の定数について、②地区退職者組織の現状



連合関東ブロック退職者連合代表者会議

て対応する」との考え方が示されました。また、日本退職者連合の総会議案等への取り扱いについては、事務局に

一任することなどが決定され、今後の諸取り組みに万全を期すことを全体で意思統一しました。

連合関東ブロック連絡会：2017退職者連合代表者会議は、5月25日・26日の両日、東京「かんぽの宿 青梅」で開催されました。

神奈川シニア連合からは永井会長、白井副会長、池田事務局長の3名が参加しました。会議内容は「健康寿命を延ばすために(開かれた胃腸撲滅への道)」と題した青梅市立総合病院・野口医療局長からの講演を受け、その後各地方退連の活動報告が行われ、意見交換をしました。参加者からは「今後の関東ブロックでは、会議だけでなく行事の開催ができないか」などの意見が出され検討していくことになりました。

今年、東京退職者連合の当番で開催されましたが、来年は茨城県退職者連合の当番予定です。



カジノ賭博解禁をストップ!

カジノ賭博合法化阻止! 街頭宣伝行動』は、5月12日(金)16時00分からJR新宿駅西口において行われ、日本退職者連合の要請により神奈川シニア連合から1名が参加しました。

この行動は、3月23日のJR有楽町駅前行動に引き続き行われたものであり、日本退職者連合、日本弁護士連合会、中央労働協、消費者団体などの参加者46名が行き交うのに昨年12月18日に成立した「カジノ解禁促進法」の廃止を訴え、街頭演説とピラ配布を行いました。

政府は、今国会にギャンブル対策法案を議員立法として提出するため、成長戦略としての地方の活性化、外国人の観光客の誘致などによる経済効果や雇用の拡大・ギャンブル依存症対策を主張していますが、日本で



は、競輪・競馬・競艇・オートなどの公営ギャンブル、パチンコ、麻雀など多くのギャンブルが行われています。

そして、2014年には、成人の5%536万人がギャンブル依存症であると公表され、カジノが解禁されるとギャンブル依存症の増加、多重債務問題、治安の悪化などが想定されます。

日本退職者連合は、今後も日本弁護士連合会などの団体と連携し、カジノ解禁促進法の反対と廃案に向け取り組みを強めることとしています。

神奈川シニア連合

「満蒙開拓平和記念館」と「杵原学校」

視察体験旅行のご案内

◆旅行期日:平成29年10月16日(月)~10月17日(火)

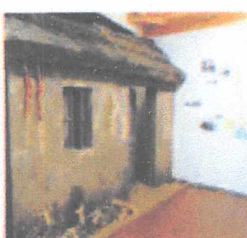
◆旅行代金: @ 27,000円/4名様以上 一室利用
@ 29,000円/3名様 一室利用
@ 31,000円/2名様 一室利用

◆募集人員: 80名様

ごあいさつ

神奈川シニア連合会長 永井 義夫

会員の皆様におかれましては、ますますお元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。神奈川シニア連合は今年25周年を迎え、新たな気持ちで活動を展開中です。昨年の宿泊研修は環境研修を目的として実施しましたが、今年は25周年記念行事として規模も拡大し、平和視察研修の一環として「満蒙開拓平和記念館」の見学を中心に計画しました。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。



満蒙開拓平和記念館内視察研修会場



「星ヶ原ホテル天心」庭園大風車



杵原学校校舎内

■お申込締切日: 8月8日(火) ■お申込方法: 神奈川シニア連合事務局宛に参加申込書をご提出ください

参議院厚生労働委員会の激励傍聴に参加

自民・公明・維新により強行採決

参議院・厚生労働委員会が進められた介護保険法等改正法案の審議に対し、5月23日と25日の両日退職者連合は「介護保

険制度の改悪を許さない」として委員会傍聴を行いました。神奈川シニア連合からは池田事務局長と東谷事

務局次長が参加し、委員会で厳しく政府を迫り、参議院議員の激励を行いました。

しかしながら本法案は5月25日自民・公明・維新により強行可決され、翌26日参院本会議で成立しました。